

# 1

## 環境に対する考え方

当社では、環境理念・環境方針を制定し、環境教育を通して社員全員の環境意識向上に努めるとともに、環境保全のために様々な取り組みを積極的に推進しています。

### 環境理念

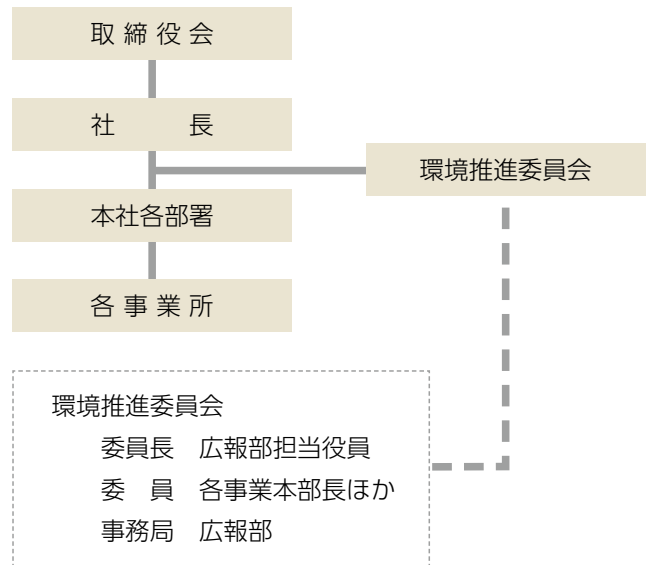
私たちは、地球環境保全を企業の使命の一つと自覚し、地域社会の皆様と共に健やかに暮らしていただけるよう、事業活動を通じて創造と開発に努め、地球にやさしい社会づくりに向けて、行動します。

### 環境方針

- 1 鉄道事業がエネルギー効率の高い交通機関として、安全で快適な輸送を常に提供するとともに、すべての事業分野において環境活動を推進しながら、持続可能な社会の構築に貢献するよう努めます。
- 2 法規制等を遵守し、環境負荷の低減と汚染の予防に努めます。
- 3 この方針の達成のため、環境目的および環境目標を設定し、環境マネジメントシステムを運用することで、継続的に改善・見直しを図りながら行動します。
- 4 全社員一人ひとりにこの方針を伝達して環境意識向上を図ります。また、お客様とのコミュニケーションを大切に、地域社会への貢献に努めます。

### 推進体制

環境活動を効果的に実施するため、環境推進委員会を設置して環境マネジメントシステムを推進しています。



### 2016年度に実施する鉄道事業における主な環境対策

当社では、省エネルギー性能に優れた車両やLED照明の導入等により環境負荷の低減に努めています。

#### ■ 新型特急車両500系の新造

東武本線に、省エネルギー車両500系を8編成24両新造します。1編成3両固定の併結・分割を可能とした仕様で、当社路線はもとより、野岩鉄道・会津鉄道に乗り入れを行うなど、お客様の目的地に合わせ、シームレスなご利用を可能とします。

#### ■ 東京メトロ日比谷線直通車両70000系の新造

省エネルギー車両70000系を3編成21両新造します。車内照明をLED照明とし、モーターの回転部分を永久磁石にして、使用電力の削減を図ります。また、全車両にフリースペースを設置したり、車端部の座席をすべて優先席とするなど、様々なお客様に配慮した仕様になります。

#### ■ 通勤用車両10000系のリニューアル

10000系22両のリニューアルを推進し、車両冷房機の冷媒を地球温暖化への影響が少ない代替フロンに変更したり、車内照明をLED照明に変更するほか、フリースペースや車内案内表示器の設置などのバリアフリー化、シート内貼りの全面更新による車内快適性の向上などを図ります。

#### ■ 駅照明のLED化

東武アーバンパークライン 大宮駅、東上本線 上福岡駅および鶴ヶ島駅で、照明のLED化を図り省エネルギー化を推進します。